

兵庫県立神戸高等技術専門学院

「Webプログラマーコース(2)」訓練生募集

◆訓練の概要(初心者向)

訓練目標 (仕上がり像)	PHPを用いて、データベースの保守管理・構築ができる。 JavaScriptを用いたWebサイトの制作・更新ができる。
取得資格等	任意受検により取得可能な資格 PHP技術者認定試験、Webクリエイター能力認定試験

※職業訓練の目的は、訓練修了後の早期就職を目指すものです。

◆募集日程及び訓練期間等

- ・募集定員 14名(最少開講人数 8名)
- ・募集期間 令和5年8月8日(火)～ **令和5年9月14日(木)※募集期間を延長しました。**
- ・選考日 令和5年9月20日(水) 9:30(時間厳守)
- ・合否通知発送 令和5年9月25日(月)(予定)
- ・訓練期間 令和5年10月3日(火)～令和6年1月31日(水)(4ヶ月)
原則、土・日・祝を除く5日間 9:20～16:00

◆コース説明会

令和5年8月10日(木)17:00～、8月24日(木)17:00～、9月6日(水)17:00～ 於:下記座学訓練場所
(訓練コースの説明や施設見学の希望者は、事前にご連絡ください。)

連絡先: 078-265-5514 (担当:八十川・新野)

- ◆**申込先等** 原則として居住地を管轄する公共職業安定所で面談の上、「入校願書」に必要事項を記入し、写真を貼付して申し込んでください(写真は、タテ4cm、ヨコ3cm1枚)。受験票などの送付はいたしません。

- ◆**入校選考** ・下記座学訓練場所(裏面地図参照)で筆記試験、面接により選考を行います。
・筆記用具(ボールペン、シャープペンシル等)を持参してください。消せるボールペンは不可

◆座学訓練場所

学校名: 情報技術学院 神戸校 TEL: 078-265-5514
訓練場所: 〒651-0071 神戸市中央区筒井町1-3-17 5F
最寄阪急神戸線 春日野道駅から徒歩4分(0.3km)

◆必要経費

教科書代他 8,000円(税込)

- ◆**問合せ先** 原則として居住地の公共職業安定所、または下記の学院にお問い合わせください。
※訓練内容に関することは上記座学訓練場所に直接お問い合わせください。



兵庫県立神戸高等技術専門学院

〒651-2102 神戸市西区学園東町5丁目2番 TEL:078-894-3730 担当 松原

◆訓練の内容

科 目		科 目 の 内 容	訓練時間	
学 科	オリエンテーション	入校式・修了式におけるオリエンテーション。	4h	
	リテラシー・VDT	著作権保護について、VDT 作業の注意点（安全衛生）、メール、パソコンの基礎知識と設定。	6h	
	グループワーク	グループワークによるコミュニケーション能力の向上。	12h	
	就職支援	就職活動の進め方、求人票の見方、模擬面接、履歴書・職務経歴書の書き方、自己分析、職場理解、ビジネスマナー。	18h	
	キャリアコンサルティング	キャリアコンサルティングの実施。	18h	
	OA・パソコン基礎	パソコン、メールの基礎知識、基本操作と設定。	12h	
	【テレワークに関するもの】			
	プログラミング概論	プログラミングとは。開発環境の構築、制御構文、関数について。テレワークによる働き方の留意点、ZOOM を用いた WEB 会議。	60h	
	Web 概論	HTML によるマークアップの基本、CSS によるレイアウト・装飾の基礎、VisualStudioCode の使用方法。web 作成時の情報セキュリティ対策。	60h	
実 技	Web サイト制作演習	HTML/CSS 言語によるサイト構築、画像の挿入、レイアウト作成、クロスブラウザ対策。	60h	
	データベース演習	SQL の文法。 動的サイト制作時におけるデータベースの使用方法。	30h	
	【テレワークに関するもの】			
	プログラミング演習	PHP 言語の基本と文法、Web サイトとの連携、テレワークにおける情報セキュリティ対策。	72h	
	制作実践演習	オリジナルの課題として、SNS サイトを制作。	66h	
訓練時間 総合計 418 時間（学科 190 時間、実技 228 時間） 別途入校式・修了式等 2 時間 訓練日数 総合計 71 日				
就職先と主な業種・職種	Web プログラマー、システムエンジニア			
就職実績	令和3年度の類似コースの就職率 87.5%			

◆座学訓練場所

学校名：情報技術学院 神戸校
TEL：078-265-5514

〒651-0071 兵庫県神戸市中央区筒井町1-3-17
 最寄 阪急春日野道駅から徒歩4分
 JR灘駅から徒歩10分
 阪神春日野道駅から徒歩8分
 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

